

ひとが輝き 文化の薫る
世界に拓かれたまち

平成20年度の重点施策

いちき串木野市

平成 20 年 度 の 重 点 施 策

基 本 方 針	区 分	件 数	事業費（千円）	備考
1．住民と行政とのパートナーシップによる『共生・協働のまちづくり』	新規事業	2	2,100	P 1
	継続事業	2	735	P 2
2．健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』	新規事業	5	32,350	P 3 ～ P 5
	継続事業	22	656,001	P 6 ～ P 17
3．世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』	新規事業	7	37,917	P 18 ～ P 21
	継続事業	20	320,444	P 22 ～ P 32
4．利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』	新規事業	1	18,962	P 33
	継続事業	11	576,330	P 34 ～ P 45
区 分 別 計	新規事業	15	91,329	
	継続事業	55	1,553,510	
総 計		70	1,644,839	

重 点 施 策 の 概 要

1. 住民と行政とのパートナーシップによる「共生・協働のまちづくり」

(単位:千円)

(1) コミュニティー

区分	新 規	事 業 名	い ち き 串 木 野 出 会 い サ ポ ー ト 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		NPO法人や各種団体などからの幅広い企画案を募集し、採用された団体が行う結婚に向けた若者の出会いの場を創出する事業により、人口減少化・少子化対策に取り組む。 600		委託料 300	委託料 300
事業費		600		300	300
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	600		300	300

区分	新 規	事 業 名	中 央 公 民 館 空 調 機 改 修 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		中央公民館 2 階和室の空調機改修 1,800 中央公民館 2 階和室の空調機は、老朽化のため冷暖房機能の低下と騒音により使用に支障をきたしている。冷暖房機の改修により、生涯学習施設の拠点である中央公民館の円滑な利用促進を図る。		・ 電気設備 1,746 ・ 諸経費 54	
事業費		1,800		1,800	
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	1,800		1,800	

重 点 施 策 の 概 要

1. 住民と行政とのパートナーシップによる「共生・協働のまちづくり」

(単位:千円)

(1) コミュニティー

区分	継 続	事 業 名	男 女 共 同 参 画 社 会 推 進 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		・男女共同参画研修会等 8	・男女共同参画研修会等 4	・男女共同参画研修会等 2	・男女共同参画研修会等 2	
		・男女共同参画懇話会等謝金 1,064	・男女共同参画懇話会等謝金 629	・男女共同参画懇話会等謝金 210	・男女共同参画懇話会等謝金 225	
		・男女共同参画に関する住民意識調査 (アンケート調査) 590	・男女共同参画に関する住民意識調査 (アンケート調査) 590			
		・男女共同参画基本計画策定等 2,000	・男女共同参画基本計画策定等 2,000			
	事業費	3,662	3,223	212	227	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	3,662	3,223	212	227	

(2) 行 財 政

区分	継 続	事 業 名	行 政 改 革 推 進 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		行政改革大綱の策定・推進	行政改革大綱の策定			
		・行政改革推進委員会委員報酬等 1,905	○行政改革推進委員会委員報酬等 859	○行政改革推進委員会委員報酬等 523	○行政改革推進委員会委員報酬等 523	
			・各計画の策定, 推進 (行革大綱推進計画, 定員適正化計画, 財政健全化計画, 公の施設の管理方針)	・各計画の推進 (行革大綱推進計画, 定員適正化計画, 財政健全化計画, 公の施設の管理方針)	・各計画の推進 (行革大綱推進計画, 定員適正化計画, 財政健全化計画, 公の施設の管理方針)	
			・指定管理者の導入 (63施設)	・指定管理者の導入 (12施設) ・公立保育所の民間譲渡の検討	・指定管理者の導入 (11施設) ・施設の民間譲渡, 用途変更の推進	
	事業費	1,905	859	523	523	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	1,905	859	523	523	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

(1)生活環境

区分	新 規	事 業 名	焼 却 灰 等 運 搬 車 整 備 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		焼却灰等運搬車整備事業 9,000 串木野最終処分場の埋立が平成19年度末で終了するのに伴い、埋立物を串木野環境センターから市来最終処分場まで運搬する特殊車輛を購入する。		運搬車購入 9,000 4tダンプ	
事業費		9,000		9,000	
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債	6,700		6,700	
	そ の 他				
	一 般 財 源	2,300		2,300	

区分	新 規	事 業 名	高 度 救 命 処 置 関 係 資 機 材 等 整 備 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		救急救命士が行う高度救命処置に使用する資機材の更新及び救助用資機材を整備する。 2,500 3,100 1,726		自動除細動器 2,500 患者監視装置 3,100 救助用資機材 1,726	
事業費		7,326		7,326	
上記の財源内訳	国				
	県	6,600		石油交付金 6,600	
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	726		726	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

(2)保健医療福祉

区分	新 規	事 業 名	市 来 保 育 所 空 調 設 備 設 置 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		工事請負費 5,600 2 階の保育室と 1 階調理室は、冷房設備が設置されていない。近年の異常気象により、夏場における子供の熱中症や食中毒対策のため冷房設置し、園児の生活環境の改善と健康保全を図る。		工事請負費 5,600	
事業費		5,600		5,600	
上記の財源内訳	国				
	県	5,000		電源交付金 5,000	
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	600		600	

(3)教育文化

区分	新 規	事 業 名	特 別 支 援 教 育 支 援 員 配 置 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		11,248 小・中学校において様々な障害を持つ児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援などを行う「特別支援教育支援員」の計画的配置を行うものである。 事業年度：平成20年度～		特別支援教育支援員配置事業 5,624 小学校3校（串小2，照小1，市来小1）計4名 中学校2校（串中1，西中1）計2名	特別支援教育支援員配置事業 5,624 小学校3校（串小2，照小1，市来小1）計4名 中学校2校（串中1，西中1）計2名
業 費		11,248		5,624	5,624
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	11,248		5,624	5,624

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	新 規	事 業 名	文 化 セ ン タ ー 屋 上 防 水 改 修 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
		文化センター屋上防水改修事業 文化センター屋上の防水シートが、風雪などにより、ヒビ割れ等を生じ、雨漏りを起こしている。応急的な補修を行ってきたが、老朽化が進んでおり、張り替えをすることで文化振興の拠点である文化センターの円滑な利用促進を図る。		文化センター屋上防水改修事業 設計監理委託料 300 防水シート張り替え等 4,500	
事	業 費	4,800		4,800	
上記の 財源内訳	国				
	県	4,000		電源交付金 4,000	
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	800		800	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

(1) 生活環境

区分	継 続	事 業 名	上 水 道 単 独 事 業					
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降	
事業内容	・配水管布設、布設替(H19～H21)	155,000	配水管布設、布設替	35,000	配水管布設、布設替	90,000	配水管布設、布設替	30,000
	・水源開発(H19～H21)	70,000	水源探査・ボーリング	20,000	水源探査・ボーリング	30,000	水源探査	20,000
	・麓地区区画整理事業配水管布設(H19～H21)	60,000	麓地区区画整理事業分	20,000	麓地区区画整理事業配水管布設	20,000	麓地区区画整理事業配水管布設	20,000
	・仕切弁設置(H19～H21)	15,000	仕切弁設置	5,000	仕切弁設置	5,000	仕切弁設置	5,000
	・第6次計画(H20～H21)	208,000			第6次計画（認可業務）	8,000	第6次計画（工事等）	200,000
事業費		508,000	80,000		153,000		275,000	
上記の財源内訳	国							
	県							
	起 債	260,000			60,000		200,000	
	そ の 他							
一 般 財 源		内部留保資金	248,000	80,000	93,000		75,000	

区分	継 続	事 業 名	簡 易 水 道 単 独 事 業					
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降	
事業内容	・ 羽島地区配水管布設等(H19～H21)	20,428	羽島地区（白浜）配水管布設	1,428	羽島地区配水管布設替	17,000	羽島地区配水管布設等	2,000
	・ 生冠地区配水管布設等(H19～H21)	5,000	生冠地区配水管布設等		生冠地区送水管布設替		生冠地区配水管布設等	5,000
	・ 給水申請に伴う配管布設等(H19～H21)	2,000	給水申請に伴う配管布設		給水申請に伴う配管布設	1,000	給水申請に伴う配管布設	1,000
	・ 市来地区配水管布設等(H19～H21)	46,600	市来地区（3ヶ所）配水管布設等	7,350	市来地区送水管布設替等	31,250	市来地区配水管布設等	8,000
	・ マッピングシステム(H19～H21)	2,893	マッピングシステム（荒川）	893	マッピングシステム	1,000	マッピングシステム	1,000
	・ 集中監視システム(市来H18～)	76,730	集中監視システム(市来)	44,730	集中監視システム(市来)	22,000	集中監視システム(市来)	10,000
事業 費		153,651		54,401		72,250		27,000
上記の財源内訳	国							
	県							
	起 債	26,000				26,000		
	そ の 他	基金繰入 外	75,230	基金繰入	44,730	基金繰入 外	30,500	
	一 般 財 源		52,421		9,671		15,750	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	公 共 下 水 道 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		計画期間：昭和61年～平成35年 全体事業計画面積：838ha 事業認可面積：340ha 排除方式：分流式 計画汚水量：19,300m ³ /日 事業年度：昭和61年度～	事業認可面積：340ha 整備面積：307.25ha 整備率：90.4% 污水处理能力：5,550m ³ /日 排除方式：分流式	事業認可面積：340ha 整備面積：4.5ha 整備率：91.2% 終末処理場増設工事 恵比須町地区・須納瀬地区污水管渠工事 L=1,355m	事業認可面積：340ha 整備面積：28.25ha 污水管渠工事	81,000
事業費		14,912,553	14,637,259	194,294	81,000	
上記の財源内訳	国	5,553,410	5,490,090	59,320	4,000	
	県	100,448	100,448			
	起 債	7,708,486	7,536,686	98,900	72,900	
	そ の 他	16,082	9,520	2,862	3,700	
	一 般 財 源	1,534,127	1,500,515	33,212	400	

区分	継 続	事 業 名	合 併 処 理 浄 化 槽 設 置 補 助 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		○合併処理浄化槽設置補助金 ・5人槽(332,000円/基) ・6～7人槽(414,000円/基) ・8～10人槽(548,000円/基)	・5人槽 1,013基 ・6～7人槽 1,026基 ・8～10人槽 165基	・5人槽 76基 25,232 ・6～7人槽 25基 10,350 ・8～10人槽 1基 548	毎年度 ・5人槽 76基 25,232 ・6～7人槽 25基 10,350 ・8～10人槽 1基 548	
事業費		988,540	916,280	36,130	36,130	
上記の財源内訳	国	329,512	305,426	12,043	12,043	
	県	293,621	278,207	7,707	7,707	
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	365,407	332,647	16,380	16,380	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	定 住 促 進 対 策 補 助 事 業									
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）			平 成 20 年 度		次 年 度 以 降				
事業内容	・ 住宅建築（購入）補助金		5,500	住宅建築（購入）補助金	8 件	4,000	住宅建築（購入）補助金	2 件	1,000	住宅建築（購入）補助金	1 件	500
	・ 定住奨励金		6,000	定住奨励金	9 件	3,900	定住奨励金	2 件	1,500	定住奨励金	1 件	600
	・ 土地購入補助金		2,284	土地購入補助金	1 件	530	土地購入補助金	2 件	754	土地購入補助金	1 件	1,000
事業 費		13,784	8,430			3,254		2,100				
上記の財源内訳	国											
	県											
	起 債											
	そ の 他											
	一 般 財 源	13,784	8,430			3,254		2,100				

区分	継 続	事 業 名	消 防 施 設 ・ 設 備 (車 両) 整 備 事 業							
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)		平 成 20 年 度			次 年 度 以 降		
事業内容	老朽化のため性能が低下し、現場活動に支障をきたすようになった消防車両について、整備計画に基づき更新整備するもの	34,989	川南分団蒼竜号更新	16,989	川上分団昇竜号更新	18,000				
		5,565	(ポンプ車CD-型)		(ポンプ車CD-型)					
			羽島分団土川班あこう号更新	5,565						
			(小型動力ポンプ付積載者)							
事業費		40,554	22,554		18,000					
上記の財源内訳	国									
	県	38,300	石油交付金	22,100	石油交付金	16,200				
	起 債									
	そ の 他									
	一 般 財 源	2,254	454		1,800					

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継続	事業名	消防施設・設備（防火水槽・消防ホース・防火衣一式）整備事業						
全体計画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平成20年度		次年度以降		
事業内容	消防水利の不足している地域解消のため防火水槽の設置		16,333	防火水槽（麓地区）	3,833	防火水槽（平向地区）	6,500	防火水槽	6,000
	老朽化している消防ホース、防火衣の更新整備		3,062	消防ホース（署40本）	1,298	消防ホース（署30本）	1,197	消防ホース（署15本）	567
			7,723	消防ホース（団70本）	2,735	消防ホース（団60本）	2,394	消防ホース（団60本）	2,594
			8,841	防火衣20式	3,549	防火衣20式	3,780	防火衣8式	1,512
事業費		35,959	11,415		13,871		10,673		
上記の財源内訳	国								
	県	32,897	石油交付金	10,697	石油交付金	12,600	石油交付金	9,600	
	起債								
	その他								
	一般財源	3,062	718		1,271		1,073		

区分	継 続	事 業 名	消 防 職 員 (団 員) 教 育 事 業			
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容	多様化する各種災害に対応するため、消防職員 (団員) に対する基礎的、専門的な教育を年次的に行うもの	4,527	救急救命士研修1名	2,264	救急救命士研修1名	2,263
		897	救急救命士研修薬剤投与追加講習1名	299	救急救命士研修薬剤投与追加講習1名	299
		750	気管挿管・薬剤投与等病院実習1名	172	気管挿管・薬剤投与等病院実習1名	380
		1,778	消防学校初任科教育 (前期2名後期2名)	1,012	消防学校初任科教育 (前期2名後期1名)	766
		1,029	消防学校専科教育 (消防職員) (3科各1名)	159	消防学校専科教育 (消防職員) (3科各1名)	440
		192	消防学校専科教育 (消防団員) (4科各2名)	64	消防学校専科教育 (消防団員) (4科各2名)	64
事業費		9,173	3,970	1,767	3,436	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
一般財源		9,173	3,970	1,767	3,436	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	原 子 力 発 電 施 設 等 周 辺 地 域 給 付 金 加 算 事 業			
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		・原子力発電施設等周辺地域給付金加算事業補助金 37,197 原子力発電所から概ね10キロメートルの範囲内である土川、羽島、荒川地区の電灯需要家等について、従来の給付金に加え、立地市並の給付金を交付する。 (事業開始 H16～)	・原子力発電施設等周辺地域給付金加算事業補助金 24,397	・原子力発電施設等周辺地域給付金加算事業補助金 6,400	・原子力発電施設等周辺地域給付金加算事業補助金 6,400	
事業費		37,197	24,397	6,400	6,400	
上記の財源内訳	国					
	県	電源交付金 37,197	電源交付金 24,397	電源交付金 6,400	電源交付金 6,400	
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源					

(2)保健医療福祉

区分	継 続	事 業 名	こ ど も に や さ し い 街 づ く り 事 業			
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		母子手帳の交付 950 各種健康診査 37,775 歯科検診 3,015 産婦乳幼児訪問指導 900	母子手帳の交付 340 各種健康診査 8,081 歯科検診 1,009 産婦乳幼児訪問指導 300	母子手帳の交付 305 各種健康診査 14,847 歯科検診 1,003 産婦乳幼児訪問指導 300	母子手帳の交付 305 各種健康診査 14,847 歯科検診 1,003 産婦乳幼児訪問指導 300	
事業費		42,640	9,730	16,455	16,455	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	42,640	9,730	16,455	16,455	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	未 来 の 宝 子 育 て 支 援 金		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	支援金	47,440	出産祝金 9,900 誕生祝金 1,080 入学祝金 10,800	出産祝金 5,000 誕生祝金 1,300 入学祝金 5,700	出産祝金 5,000 誕生祝金 2,960 入学祝金 5,700
	次世代を担う子供の出産を祝福するとともに、その健やかな成長を願い、子育て支援金を贈り、健康で明るい街づくりに資することを目的としている。 平成17年度～				
	事業費	47,440	21,780	12,000	13,660
	上記の財源内訳				
	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	47,440	21,780	12,000	13,660

区分	継 続	事 業 名	放 課 後 児 童 健 全 育 成 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	委託料等 (5箇所)	78,048	委託料 (4箇所) 49,138	委託料等 (5箇所) 14,755	委託料等 (5箇所) 14,155
	串木野小学校区内 (2 箇所) 照島小学校区内 (1 箇所) 市来小学校区内 (1 箇所) 生福小学校区内 (1 箇所) 平成20年度 開設予定 昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年児童を対象として、遊びを主とする指導を行い、児童の健全な育成を図る。				
	事業費	78,048	49,138	14,755	14,155
	上記の財源内訳				
	国	17,808	10,638	3,585	3,585
	県	17,809	10,639	3,585	3,585
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	42,431	27,861	7,585	6,985

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

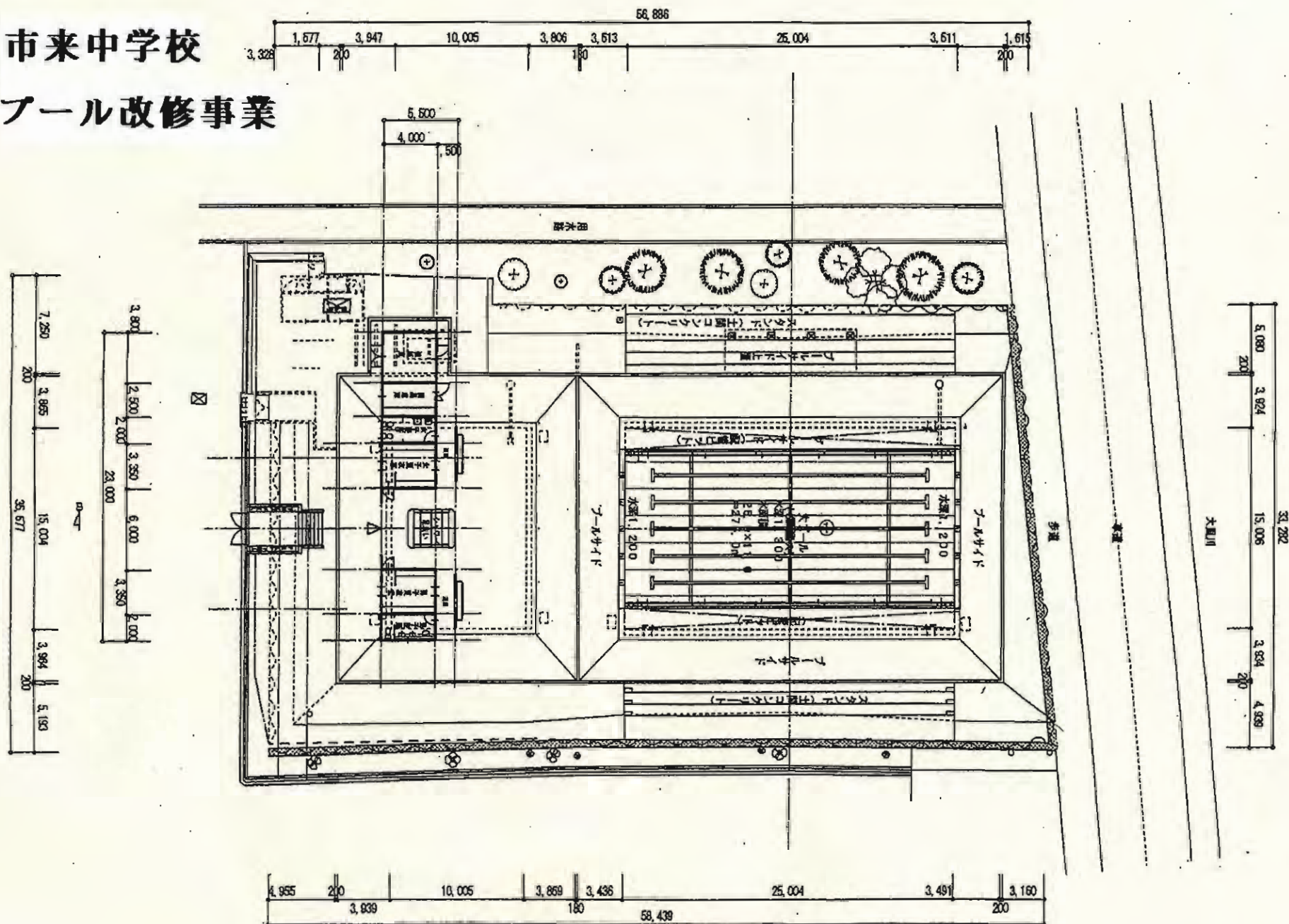
(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	母 子 家 庭 等 就 労 支 援 対 策 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	・ 扶助費	4,918	・ 扶助費 2,246	・ 扶助費 1,336	・ 扶助費 1,336
	母子家庭の母の能力開発の取り組みを支援し、自立の促進を図る教育訓練給付金事業と就職の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得を促進するための高等技能訓練促進費事業を行なう。				
事業費		4,918	2,246	1,336	1,336
上記の財源内訳	国	3,687	1,683	1,002	1,002
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	1,231	563	334	334

(3)教育文化

区分	継 続	事 業 名	市 来 中 学 校 プ ー ル 改 修 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	・ 市来中学校プール改修事業 (設計業務委託)	3,255	市来中学校プ-ル改修設計業務委託 3,255	市来中学校プ-ル改修工事 95,300	
	(改修工事)	95,300			
事業費		98,555	3,255	95,300	
上記の財源内訳	国	10,000		10,000	
	県	64,800		電源交付金 64,800	
	起 債	17,700	2,400	75% 15,300	
	そ の 他				
	一 般 財 源	6,055	855	5,200	

市来中学校 プール改修事業



重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	学 校 の 安 全 対 策 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容	《小学校・中学校・幼稚園》		《小学校・中学校・幼稚園》	《小学校・中学校・幼稚園》	《小学校・中学校・幼稚園》	
	・防犯ブザー	3167	・防犯ブザー 4,470個 2,671	・防犯ブザー 620個 248	・防犯ブザー 620個 248	
	・拡声器	546	・拡声器 41台 546			
	・さすまた	123	・さすまた 13本 123			
	・催涙スプレー	247	・催涙スプレー 17本 83	・催涙スプレー 17本 82	・催涙スプレー 17本 82	
	・子ども安全確保消耗品	1,496	・子ども安全確保消耗品 1,024	・子ども安全確保消耗品 236	・子ども安全確保消耗品 236	
	・子ども巡回パトロール委託料	11,726	・子ども巡回パトロール委託料 7,622	・子ども巡回パトロール委託料 2,052	・子ども巡回パトロール委託料 2,052	
事業費		17,305	12,069	2,618	2,618	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	17,305	12,069	2,618	2,618	

区分	継 続	事 業 名	小 学 校 英 会 話 指 導 教 員 補 助 員 派 遣 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容	・国際化に対応した学校教育の充実を図るため、小学校の段階から、英語や異文化に触れる学習を実施するため講師を派遣する。	26,172	小学校英会話指導教員補助員派遣 16,552 小学校全10校、全学年への派遣	小学校英会話指導教員補助員派遣 4,810 小学校全10校、全学年への派遣	小学校英会話指導教員補助員派遣 4,810 小学校全10校、全学年への派遣	
	・五感を使って楽しむ活動(歌やゲーム等)を中心にして英語に慣れ親しませる。					
	・対 象 市内全公立小学校10校の全学年					
	・事業年度 平成17年度～					
事業費		26,172	16,552	4,810	4,810	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	26,172	16,552	4,810	4,810	

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー 配 置 事 業		
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		いじめ、不登校、その他問題行動等への対応に関して、専門的知識や経験を持ったスクールカウンセラーを配置し、各小学校・中学校を巡回し、児童生徒の実態に応じた教育相談を行う。 事業年度：平成12年度～	33,011 ・ 県委託事業 14,986 中学校3校（串中、串西中、市来中） ・ 市単独事業 12,395 小学校10校（全校） 中学校2校（羽島中、生冠中）	660 ・ 県委託事業 660 中学校3校（串中、串西中、市来中） ・ 市単独事業 2,155 小学校10校（全校） 中学校2校（羽島中、生冠中）	660 ・ 県委託事業 660 中学校3校（串中、串西中、市来中） ・ 市単独事業 2,155 小学校10校（全校） 中学校2校（羽島中、生冠中）
事業費		33,011	27,381	2,815	2,815
上記の財源内訳	国				
	県	16,306	14,986	660	660
	起 債				
	そ の 他				
一般財源		16,705	12,395	2,155	2,155

区分	継 続	事 業 名	学 校 評 議 員 制 度		
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		学校評議員を設置することにより、学校が保護者や地域住民等の意向を把握し、学校自己評価の充実を図るとともに、これを学校運営に反映させることで、開かれた学校づくりや特色ある教育活動を推進する。 （1校あたり評議員5名、年3回実施） 事業年度：平成14年度～（旧串木野市） 事業年度：平成15年度～（旧市来町）	4,073 ・ 学校評議員報酬 2,317 串中、串西中、串小、照小、生冠中、生福小、市来中、市来小、川上小の9校で実施	878 ・ 学校評議員報酬 878 全小中学校（15校）で実施（旭小、荒川小、冠岳小、土川小、川上小は評議員3人）	878 ・ 学校評議員報酬 878 全小中学校（15校）で実施（旭小、荒川小、冠岳小、土川小、川上小は評議員3人）
事業費		4,073	2,317	878	878
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
一般財源		4,073	2,317	878	878

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	特 色 あ る 一 校 一 事 業		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	地域社会の要望を反映させながら子ども一人一人の望ましい変容を目指すために、各学校の持つ教育的風土を活かし、創意に満ちた特色ある事業を推進し、本市学校教育の一層の活性化を図る。 事業年度：平成8年度～		特色ある学校づくり補助金 13,700 市内公立小中学校 100千円×15校 市内公立幼稚園 50千円×2園 (H19は市内公立幼稚園のみ)	特色ある学校づくり補助金 1,600 市内公立小中学校 100千円×15校 市内公立幼稚園 50千円×2園	特色ある学校づくり補助金 1,600 市内公立小中学校 100千円×15校 市内公立幼稚園 50千円×2園
事業費		16,900	13,700	1,600	1,600
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	16,900	13,700	1,600	1,600

区分	事 業 名	自 主 文 化 事 業		
全 体 計 画		前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	自主文化事業 【内容】 市民が本物の音楽に触れる機会をつくり、文化意識の高揚を図る。 予算：2,000千円	H18年度「ブラバロック合奏団」によるクリスマスコンサート 実施日：平成18年12月14日 H19年度「宝塚歌劇団OGによるラテンファンタジー」 実施日：平成20年2月8日(金) 宝くじ助成を得ているため、公演料は発生しなかった。	自主文化事業 【内容】 市民が本物の音楽に触れる機会をつくり、文化意識の高揚を図る。 自主文化事業・・・2,000千円	自主文化事業 【内容】 市民が本物の音楽に触れる機会をつくり、文化意識の高揚を図る。 自主文化事業・・・2,000千円
事業費	2,000		2,000	2,000
上記の財源内訳	国			
	県			
	起 債			
	そ の 他			
	一 般 財 源	2,000	2,000	2,000

重 点 施 策 の 概 要

2. 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」

(単位:千円)

区分	継	続	事	業	名	市 民 体 育 大 会							
全 体 計 画						前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降			
事業内容	・ 報償費		}	6,581		・ 報償費	734	・ 報償費	}	1,343	・ 報償費	}	1,343
	・ 消耗品費，食糧費，印刷製本費			・ 消耗品費，食糧費，印刷製本費	591	・ 消耗品費，食糧費，印刷製本費	591	・ 消耗品費，食糧費，印刷製本費		591			
	・ 役務費，委託料，使用料及び賃貸料			・ 役務費，委託料，使用料及び賃貸料	2,046	・ 役務費，委託料，使用料及び賃貸料	2,046	・ 役務費，委託料，使用料及び賃貸料		2,046			
	・ ゼッケン等新規作成			・ ゼッケン等新規作成	524	・ ゼッケン等新規作成	524	・ ゼッケン等新規作成		524			
	・ 補助金			・ 補助金	1,184	・ 補助金	1,184	・ 補助金		1,184			
事業費		9,221		5,079		2,071		2,071					
上記の財源内訳	国												
	県												
	起 債												
	そ の 他												
	一 般 財 源	9,221		5,079		2,071		2,071					

区分	継	続	事	業	名	市 来 地 域 大 運 動 会 開 催 事 業											
全 体 計 画						前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降							
事業内容	・ 運営費		}	1,359		・ 運営費		}	150		・ 運営費		}	150			
	・ 交通警備員委託料					・ 交通警備員委託料			}	70		・ 交通警備員委託料		}	70		
	・ シャトルバス借上げ料					・ シャトルバス借上げ料				80		・ シャトルバス借上げ料			80		
	・ 消耗品費					・ 消耗品費				34		・ 消耗品費等			34		
	・ ガス					・ ガス				3		・ ガス			3		
	・ 重機借上げ料					・ 重機借上げ料				60		・ 損害保険料			60		
事業 費				1,359				565				397		397			
上記の財源内訳	国																
	県																
	起 債																
	そ の 他																
	一 般 財 源				1,359				565				397		397		

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する「活力ある産業のまちづくり」

(単位:千円)

(1)産業経済

区分	新 規	事 業 名	新 規 就 農 者 支 援 金		
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		・就農意欲が旺盛であり、かつ、継続的な営農を行う者に対し、新規就農者支援金を交付する。 ・新規就農者とは、新たに専門的に就農した者で、販売農家（経営耕地面積が30 a 以上又は農畜産物販売金額が50万円以上の農家）。 ・一人につき50万円とし、1回限りとする。		支援金 500	支援金 500
事業費		1,000		500	500
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	1,000		500	500

区分	新 規	事 業 名	無 人 ヘ リ コ プ タ ー 導 入 事 業		
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		・現在、J A 管内（旧串木野市・旧日置郡8町）では無人ヘリ、有人ヘリ、スーパースパウダーを使用した共同防除が実施されているが、機器の耐用年数やポジティブリスト制度の対応のため有人ヘリ、スーパースパウダーでの防除が困難になっている。また、無人ヘリでは電波法改正のため平成21年3月で現在所有している R - 50 の機体が使用できなくなるため、無人ヘリ(R - max)の導入を図ることとしている。		無人ヘリ(R - max) 4,000	
事業費		4,000		4,000	
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	4,000		4,000	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する「活力ある産業のまちづくり」

(単位:千円)

区分	新 規	事 業 名	農 地 ・ 水 ・ 環 境 保 全 向 上 対 策 支 援 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		共同活動支援交付金 40,244	共同活動支援交付金 5,236	共同活動支援交付金 8,752	共同活動支援交付金 26,256	
		推進交付金（事務費） 465	推進交付金（事務費） 93	推進交付金（事務費） 93	推進交付金（事務費） 279	
		地域が一体となって行う農地や農業用施設の活動等や保全に向けた先進的な営農活動を行う組織の支援。 平成19年度～平成23年度	平成19年度8地区	平成20年度3地区追加	11地区	
事業費		40,709	5,329	8,845	26,535	
上記の財源内訳	国	20,587	2,711	4,469	13,407	
	県	10,061	1,309	2,188	6,564	
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	10,061	1,309	2,188	6,564	

区分	新 規	事 業 名	い ち き 串 木 野 パ ー ク ゴ ル フ 場 運 営 費			
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度	
事業内容		いちき串木野パークゴルフ場運営費		いちき串木野パークゴルフ場運営費	いちき串木野パークゴルフ場運営費	
		4コース×9ホール＝36ホール 15,344		7,672	7,672	
事業費		15,344		7,672	7,672	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他	15,344		7,672	7,672	
	一 般 財 源					

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する「活力ある産業のまちづくり」

(単位:千円)

区分	新 規	事 業 名	県 単 独 補 助 治 山 事 業 (札 建 迫 地 区)		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	治山工事				
	測量設計	1式 500		測量設計 1式 500	
	コンクリート土留工	1式 7,780		治山工事 1式 7,780	
	山腹工	1式 }		工事雑費 1式 220	
	工事雑費	1式 220			
事業費		8,500		8,500	
上記の財源内訳	国				
	県	5,600		5,600	
	起 債	2,000		2,000	
	そ の 他	400		400	
	一 般 財 源	500		500	

区分	新 規	事 業 名	土 地 改 良 施 設 維 持 管 理 適 正 化 事 業 (大 森 井 堰)		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	大森井堰改修 堰幅L=45m				
	井堰本体塗装塗り替え工	1式 7,850		井堰本体塗装塗り替え工 1式 7,850	
	工事雑費	1式 150		工事雑費 1式 150	
事業費		8,000		8,000	
上記の財源内訳	国				
	県	7,200		7,200	
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	800		800	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	新 規	事 業 名	食 の ま ち づ く り 推 進 事 業						
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降		
事業内容	委員報酬	708		食のまちづくり検討委員会報酬		354	食のまちづくり推進委員会報酬		354
	費用弁償	48		" 費用弁償		24	" 費用弁償		24
	講師謝金	12		講師謝金		12			
	基本計画作成費等	520		消耗品費		10	基本計画作成費等		510
	食のまちづくり条例の制定及び推進について検討し、「食」を入口に産業、健康、教育などの地域づくりを目指す。								
事業費		1,288				400			888
上記の財源内訳	国								
	県								
	起 債								
	そ の 他								
	一 般 財 源	1,288				400			888

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

(1)産業経済

区 分		継 続	事 業 名	有 機 農 業 推 進 事 業					
全 体 計 画				前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降	
事業内容	消費者が求める「安全で安心な農作物」を目指し、これまで実施してきた堆肥購入助成に加え、より付加価値の高い「JAS認証制度」の取得を支援することで、農業経営の安定化を図る。			堆肥購入助成	92	堆肥購入助成	200	堆肥購入助成	200
				JAS認証取得助成		JAS認証取得助成	56	JAS認証取得助成	56
				講習会開催及び事務費等		講習会開催及び事務費等	53	講習会開催及び事務費等	53
	堆肥購入助成			492					
	JAS認証取得助成			112					
	講習会開催及び事務費等			106					
事業費			710	92		309		309	
上記の財源内訳	国								
	県								
	起 債								
	そ の 他								
	一 般 財 源		710	92		309		309	

区分	継 続	事 業 名	農 業 用 ハ ウ ス 設 置 補 助 事 業		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	意欲ある農業者が、より安定的に農業を続けていくための支援として、概ね70㎡以上のハウス設置に対し補助を行う。		農業用ハウス設置補助	農業用ハウス設置補助	農業用ハウス設置補助
			6戸	100千円×5戸	100千円×5戸
補助額	1/3以内	限度額100千円	500	500	500
	販売を目的とした利用				
事業費		1,500	500	500	500
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	1,500	500	500	500

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	中 山 間 地 域 等 直 接 支 払 制 度		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	事業年度：平成17年度～平成21年度		支払交付金 16,591	支払交付金 17,363	支払交付金 17,363
	支払交付金 51,317		支払制度推進交付金 (事務費) 656	支払制度推進交付金 (事務費) 692	支払制度推進交付金 (事務費) 692
	支払制度推進交付金 (事務費) 2,040				
事業費		53,357	17,247	18,055	18,055
上記の財源内訳	国				
	県	38,927	12,591	13,168	13,168
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	14,430	4,656	4,887	4,887

区分	継 続	事 業 名	真 夏 竹 生 産 推 進 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	耕作放棄地等を活用して、比較的労力のかからない緑竹 (真夏竹) の栽培を推奨することにより、荒廃地の解消及び高齢者等の就農を促進する。		株竹導入補助 57	株竹導入補助 117	
	株竹導入補助 174		講習会開催及PR事務費 78		
	講習会開催及PR事務費 78				
事業費		252	135	117	
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	252	135	117	

重 点 施 策 の 概 要

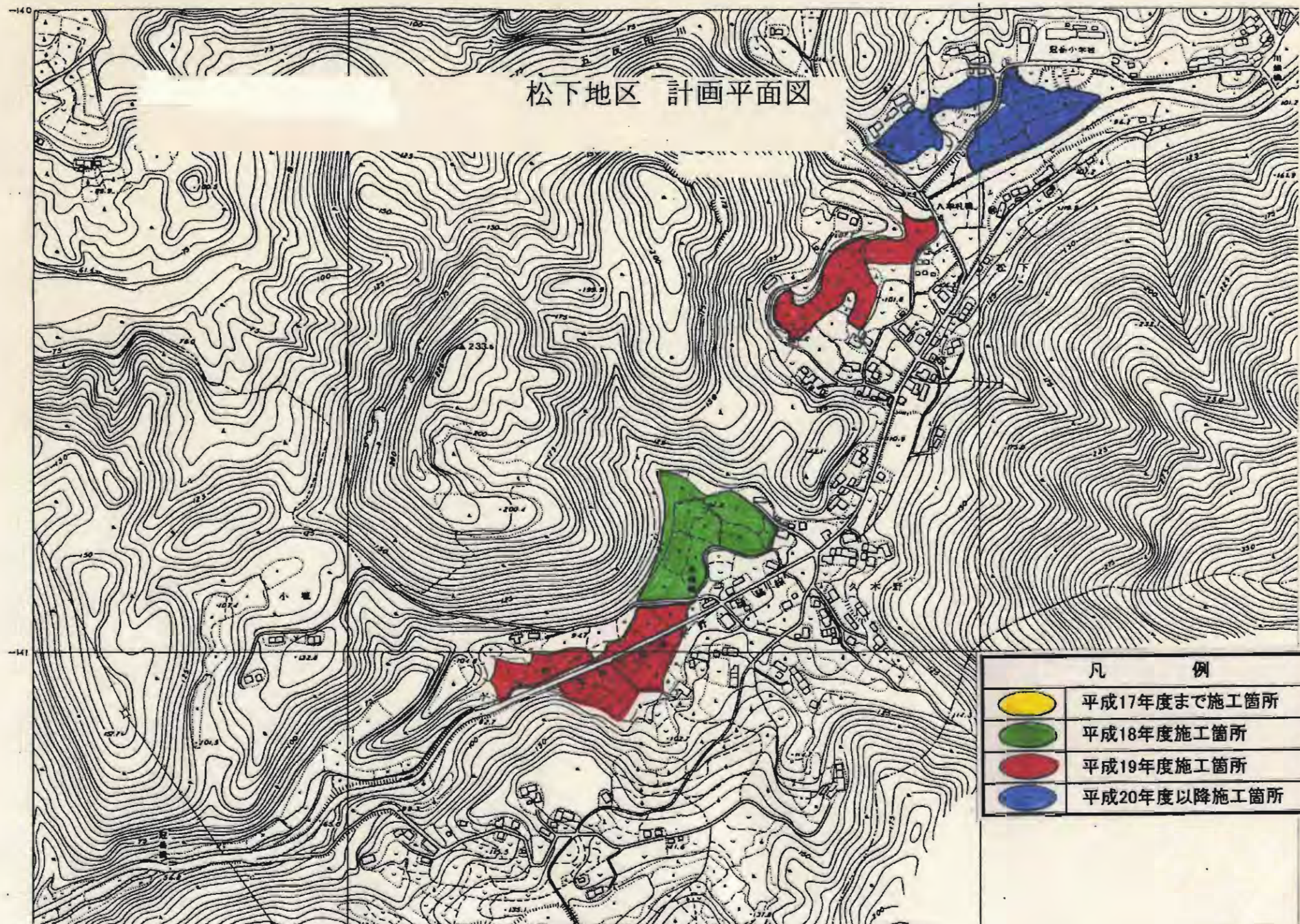
3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	地 場 産 麦 生 産 奨 励 事 業		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	暖地用小麦品種を活用した水田裏作等の推進を図り、併せて地産地消を踏まえた地場産小麦の普及・販路開拓を推進し、本市の特産作物としての定着化と農家の経営安定に資する。		地場産麦生産奨励補助 722	地場産麦生産奨励補助 385	
	地場産麦生産奨励補助 1,107		地場産麦生産用機械整備 1,543		
	地場産麦生産用機械整備 1,543				
	事業費	2,650	2,265	385	
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	2,650	2,265	385	

区分	継 続	事 業 名	基 盤 整 備 促 進 事 業 (松 下 地 区)		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	事業年度：平成18～21年度				
	・区画整理 6.2ha 132,810 (田5.3ha・畑0.9ha)		区画整理工事 70,700 田3.88h a	区画整理工事 40,400 田1.42h a 畑0.9h a	区画整理工事等 21,710
	事業費	132,810	70,700	40,400	21,710
上記の財源内訳	国	72,980	16,650	22,200	11,930
	県	19,725	4,500	6,000	3,225
	起 債				
	そ の 他	3,754	1,500	1,732	1,053
	一 般 財 源	36,351	48,050	10,468	5,502

松下地区 計画平面図



凡 例	
	平成17年度まで施工箇所
	平成18年度施工箇所
	平成19年度施工箇所
	平成20年度以降施工箇所

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分		継 続		事 業 名		県 営 農 業 用 河 川 工 作 物 応 急 対 策 事 業 （市来宇都地区）										
全 体 計 画						前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降						
事業内容	頭首工改修 全体事業費 357,000千円 堰幅 L=30m 受益面積104ha 負担率8% 28,560千円					28,560	地質調査 1式 測量設計 1式 用地補償費 1式 本体工施工 1式 可動堰施工 1式 護岸工 1式		24,066	護岸工・護床工 1式 3,360		護岸工・護床工 1式 1,134				
	事 業 費		(市負担分)		28,560		(市負担分)			24,066	(市負担分)		3,360	(市負担分)		1,134
	上記の財源内訳	国														
		県														
		起 債		19,800				15,800			3,000		1,000			
		そ の 他														
一 般 財 源		8,760			8,266			360		134						

区 分		継 続	事 業 名	鹿 児 島 黒 牛 放 牧 事 業					
全 体 計 画				前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降	
事業内容	耕作放棄地等を活用した繁殖雌牛の小規模放牧を行い、高齢化した肉用牛農家の労働力軽減と飼養頭数の拡大による肉用牛生産基盤の強化と農地保全及び景観の確保を図る。			電気牧柵一式 牛導入補助他 }	406	電気牧柵一式 牛導入補助他 }	578	電気牧柵一式 牛導入補助他 }	578
	電気牧柵一式 牛導入補助他 }								
事業費		1,562		406		578		578	
上記の財源内訳	国								
	県		900	202		349		349	
	起 債								
	そ の 他								
	一 般 財 源		662	204		229		229	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	森 林 整 備 地 域 活 動 支 援 事 業		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	事業年度：平成19年度～平成23年度				
	支払交付金	17,510	・ 支払交付金 5,490	・ 支払交付金 6,010	・ 支払交付金 6,010
	推進事業費 (事務費)	1,205	・ 推進事業費 (事務費) 405	・ 推進事業費 (事務費) 400	・ 推進事業費 (事務費) 400
	事業費	18,715	5,895	6,410	6,410
上記の財源内訳	国				
	県	13,733	4,319	4,707	4,707
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	4,982	1,576	1,703	1,703

区分	継 続	事 業 名	里山エリア再生交付金事業(フォレストコミュニティ総合整備事業)		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	事業年度：平成16年度～20年度				
	・ 森林利用施設整備	297,410	・ 全体計画書作成	・ 森林整備 4,810	
	・ 防災安全施設整備		・ 森林利用施設整備 292,600		
	・ 森林整備		・ 防災安全施設整備		
			・ 森林整備		
事業費		297,410	292,600	4,810	
上記の財源内訳	国	148,705	146,300	2,405	
	県	26,763	26,331	432	
	起 債	19,500	19,500		
	そ の 他	90,088	90,088		
	一 般 財 源	12,354	10,381	1,973	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	草 良 ア マ リ 線 開 設 事 業		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	事業年度：平成13～20年度 (全体事業費 1,700,000千円)		事業費 1,555,514千円	事業費 68,000千円	
	・全体延長計画 L=11,170m		・全体延長 L=11,030m	開設及び改良部分 L = 140m	
	市関係分			舗装 L = 902m	
	・補償調査委託 33,243		・補償調査委託 33,243		
	・用地費・補償費 45,028		・用地費・補償費 45,028		
事業費	(市負担分) 78,271		(市負担分) 78,271	(市負担分)	
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債	24,100	24,100		
	そ の 他				
	一 般 財 源	54,171	54,171		

区分	継 続	事 業 名	流 域 公 益 保 全 林 整 備 事 業 (小溝ノ谷線) (旧県単林道整備事業)		
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	測量設計 L = 1,170m 4,725		測量設計 L=1,170m 4,725		
	林道開設工事 L = 1,170m 31,431		林道開設工事 L=320m 15,131	林道開設工事 L=691m 16,300	
	立木補償等 1式 1,331		立木補償 1式 831	立木補償 1式 500	
	工事雑費 1式 1,114		工事雑費 1式 354	工事雑費 1式 760	
事業費	38,601		21,041	17,560	
上記の財源内訳	国	7,650		7,650	
	県	10,550	8,000	2,550	
	起 債	18,800	12,000	6,800	
	そ の 他				
	一 般 財 源	1,601	1,041	560	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	まぐろ漁業母港基地化推進及びまぐろ漁業振興対策補助事業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		・まぐろ漁船母港基地化奨励補助 ・まぐろ漁業母港基地化推進協議会補助金 ・漁業後継者協議会補助 ・漁業経営再建資金利子補助 ・水産物生産流通等高度化資金利子補助 ・水産業協同組合貸付金利子補助 ・串木野まぐろフェスティバル運営補助 外 ・遠洋漁業経営安定化金融支援事業補助金	・まぐろ漁船母港基地化奨励補助 ・まぐろ漁業母港基地化推進協議会補助金 ・漁業後継者協議会補助 ・漁業経営再建資金利子補助 ・水産物生産流通等高度化資金利子補助 ・水産業協同組合貸付金利子補助 ・串木野まぐろフェスティバル運営補助 ・遠洋漁業経営安定化金融支援事業補助金	・まぐろ漁船母港基地化奨励補助 14,000 ・まぐろ漁業母港基地化推進協議会補助金 300 ・漁業後継者協議会補助 1,000 ・串木野まぐろフェスティバル運営補助金 2,000	・まぐろ漁船母港基地化奨励補助 14,000 ・まぐろ漁業母港基地化推進協議会補助金 300 ・漁業後継者協議会補助 1,000 ・串木野まぐろフェスティバル運営補助金 3,000	
事業費		687,514	651,914	17,300	18,300	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	687,514	651,914	17,300	18,300	

区分	継 続	事 業 名	串 木 野 漁 港 広 域 漁 港 整 備 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		漁港漁場整備長期計画 ・計画期間：平成14～23年度 ・外郭施設：1,014m ・水域施設：22,380㎡ ・係留施設：520m 等 (事業費：6,381,042千円)	・外郭施設：174.1m 島平防波堤 (内) 沖防波堤 ・水域施設：4,000㎡ ・-2.0m航路浚渫 ・係留施設：浮桟橋 1基 (事業費：1,650,000千円)	・外郭施設 20,230 沖防波堤ケーソン1函据付L=16m 島平防波堤(突堤)業務委託一式 (事業費：169,713千円)	・外郭施設：823.9m ・係留施設：520m ・水域施設：18,380㎡ 等 (事業費：4,561,329千円)	
事業費		(市負担分) 880,584	(市負担分) 195,065	(市負担分) 20,230	(市負担分) 665,289	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債	796,340	179,440	18,200	598,700	
	そ の 他					
	一 般 財 源	84,244	15,625	2,030	66,589	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区 分		継 続		事 業 名		羽 島 漁 港 地 域 水 産 物 供 給 基 盤 整 備 事 業							
全 体 計 画				前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降					
事業内容	漁港漁場整備長期計画			}	375,265	・ 外郭施設：298.4m ・ 係留施設：浮棧橋1基 (事業費：1,169,110千円)	}	168,799	・ 外郭施設 A 防波堤（改良） L =30m (事業費：50,000千円)	7,130	・ 外郭施設：376.6m ・ 係留施設：190m ・ 水域施設：6,500㎡ 等 (事業費：1,282,656千円)	}	199,336
	・ 計画期間：平成14～23年度												
	・ 外郭施設：675m												
	・ 係留施設：190m												
	・ 水域施設：6,500㎡ 等												
事業費		(市負担分)		375,265	(市負担分)	168,799	(市負担分)	7,130	(市負担分)	199,336			
上記の財源内訳	国												
	県												
	起 債		347,900		162,100	6,400		179,400					
	そ の 他												
	一 般 財 源		27,365		6,699	730		19,936					

区分	継 続	事 業 名	戸 崎 漁 港 地 域 水 産 物 供 給 基 盤 整 備 事 業			
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業 内 容	漁港漁場整備長期計画 ・計画期間：平成14～23年度 ・外郭施設：444m ・水域施設：3,600㎡ ・係留施設：76m 浮棧橋 1基 ・用地：2,500㎡ 等 （事業費：2,567,000千円）		・外郭施設：117.5m 190,760 南防波堤：87.5m 南護岸：30m （事業費：1,180,000千円）	・外郭施設 13,280 消波ブロック製作 40個 （事業費：80,000千円）	・外郭施設：309.5m ・水域施設：3,600㎡ ・係留施設：75m浮棧橋 1基等 ・用地：6,200㎡ （事業費：1,307,000千円）	211,814
	415,854					
事業 費		(市負担分) 415,854	(市負担分) 190,760	(市負担分) 13,280	(市負担分) 211,814	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債	374,100	171,600	11,900	190,600	
	そ の 他					
	一 般 財 源	41,754	19,160	1,380	21,214	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	市 来 漁 港 地 域 水 産 物 供 給 基 盤 整 備 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		漁港漁場整備長期計画 ・計画期間：平成13～22年度 ・外郭施設：487m ・係留施設：160m ・輸送施設：770m ・用地：8,515m ² ・水域施設：15,230m ²	・外郭施設：195m ・用地：2,078.4m ² ・係留施設：50m 950,000	・係留施設 145,000 -2.0m物揚場 80m	・外郭施設：292m ・係留施設：10m ・輸送施設：770m ・用地：6,437m ² 1,078,400	
	事業費	2,173,400	950,000	145,000	1,078,400	
	上記の財源内訳					
	国	1,086,700	475,000	72,500	539,200	
	県					
事業費	起 債	977,900	427,500	65,200	485,200	
	そ の 他					
	一 般 財 源	108,800	47,500	7,300	54,000	

区分	継 続	事 業 名	県 単 漁 港 整 備 事 業 負 担 金 (フィッシャリーナ事業)			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		・外郭施設：95m ・水域施設：16,245m ² 外 ・係留施設：浮桟橋 4 基 ・輸送施設：道路 ・公園施設 等 (事業費：1,141,820千円)	・外郭施設：95m ・水域施設：16,245m ² ・係留施設：浮桟橋 3 基 ・用地舗装 等 (事業費：1,061,820千円)	・浮桟橋 1 基 6,000 (事業費：30,000千円)	・浮桟橋 1 基 ・船揚施設 (事業費：50,000千円)	10,000
	事業費	(市負担分) 219,096	(市負担分) 203,096	(市負担分) 6,000	(市負担分) 10,000	
	上記の財源内訳					
	国					
	県					
事業費	起 債	160,200	148,200	4,500	7,500	
	そ の 他					
	一 般 財 源	58,896	54,896	1,500	2,500	

重 点 施 策 の 概 要

3. 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	企 業 の 誘 致 促 進 及 び 育 成 補 助 金		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		・ 事業所等設置補助 5,700 ・ 用地取得補助 604,832 ・ 固定資産税補助 16,155 ・ 事業所用水使用料補助 236,307 ・ 給水装置設置補助 2,853	・ 事業所等設置補助 5,700 ・ 用地取得補助 604,832 ・ 固定資産税補助 16,155 ・ 事業所用水使用料補助 204,147 ・ 給水装置設置補助 2,853	・ 事業所用水使用料補助 16,080	・ 事業所用水使用料補助 16,080
事業費		865,847	833,687	16,080	16,080
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	865,847	833,687	16,080	16,080

区分	継 続	事 業 名	観 光 宣 伝 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		本市の観光施設や観光イベント等をメディアを活用して情報発信することにより、本市への交流人口の流入を図り、地域活性化に努める。 23,695	さのさ祭り広告宣伝 1,015 観光宣伝 15,540	観光宣伝 2,940	観光宣伝 4,200
事業費		23,695	16,555	2,940	4,200
上記の財源内訳	国				
	県				
	起 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源	23,695	16,555	2,940	4,200

重 点 施 策 の 概 要

4. 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

(単位:千円)

(1)社会基盤

区分	新規	事業名	市 公 共 ネ ッ ト ワ ー ク 整 備 事 業		
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容		ネットワーク構築費用 16,750		ネットワーク構築費用 16,750	
		機器使用料 22,125		機器使用料 2,212	機器使用料 19,913
事業費		38,875		18,962	19,913
上記の財源内訳	国				
	県	26,223		合併特例交付金 17,375	8,848
	起債				
	その他				
	一般財源	12,652		1,587	11,065

重 点 施 策 の 概 要

4. 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

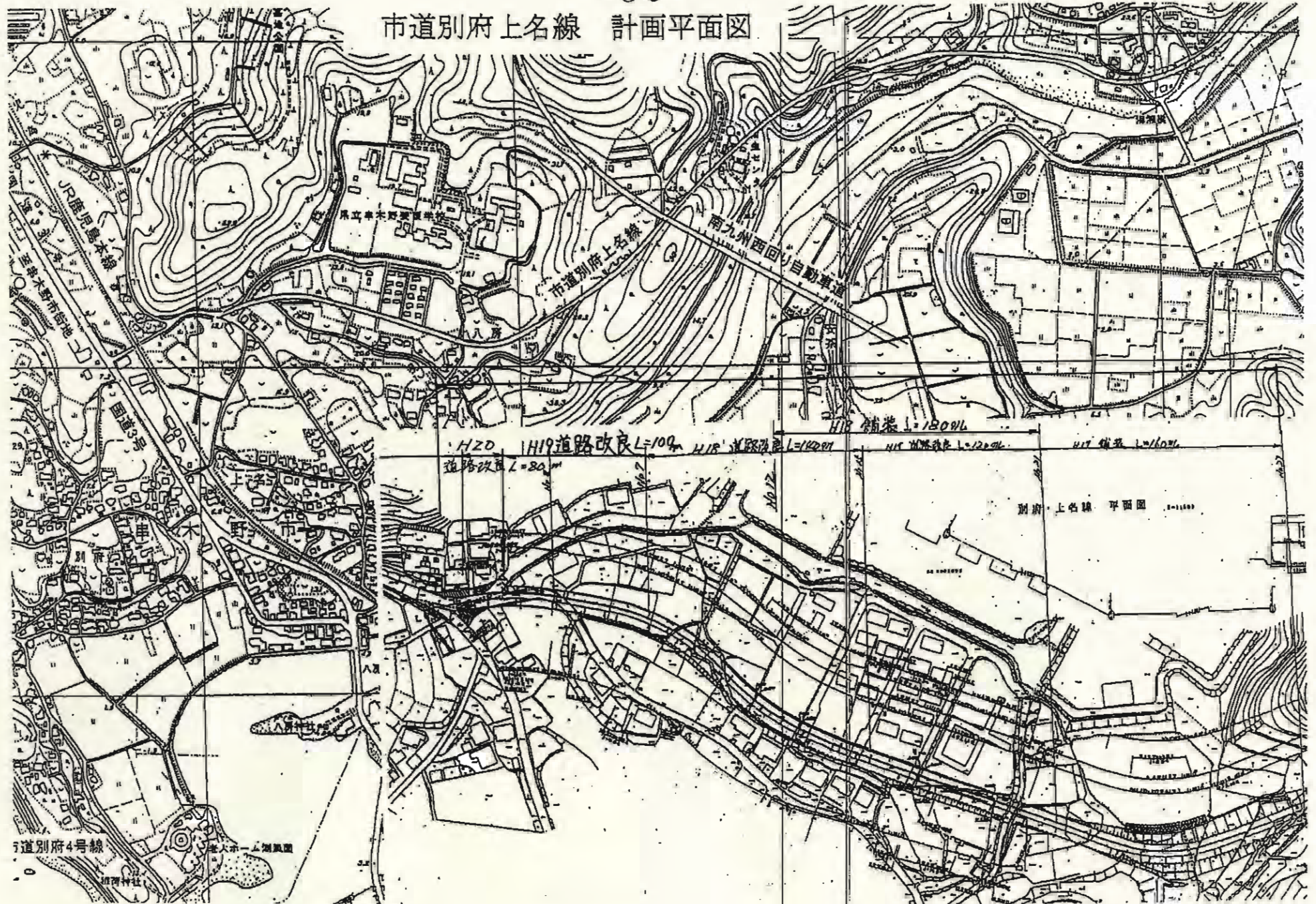
(単位:千円)

(1) 社会基盤

区分		継 続		事 業 名		市 道 久 木 野 線 道 路 改 良 事 業										
全 体 計 画				前年度までの実績（H19見込みを含む。）			平 成 20 年 度		次 年 度 以 降							
事業内容	道路改良 L=500m			81,000	道路改良 L = 100m		16,000	道路改良 L=160m		9,000	道路改良 L=240m		56,000			
	測量試験費 一式			6,000	測量試験費 一式		2,450				測量試験費 一式		3,550			
	用 地 費 一式			8,000	用地費 一式		3,000				用 地 費 一式		5,000			
	補 償 費 一式			5,000	補償費 一式		1,000	補 償 費 一式		500	補 償 費 一式		3,500			
	事業年度：平成18～21年度															
事業費				100,000			22,450			9,500			68,050			
上記の財源内訳	国															
	県															
	起 債		辺地債		99,600	辺地債		100%	22,100	辺地債		100%	9,500	辺地債	100%	68,000
	そ の 他															
	一 般 財 源				400			350							50	

区分	継 続	事 業 名	市 道 別 府 上 名 線 道 路 改 良 事 業							
全 体 計 画			前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降			
事業内容	道路改良 L=1,800m W=6.0m(13.0m)		725,000	道路改良L=1,680m、舗装L=1,410m		691,500	道路改良 L=80m	20,000	道路改良L=40m、舗装L=390m	13,500
	測量試験費 一式		44,500	測量試験費 一式		42,500			測量試験費 一式	2,000
	用 地 費 一式		86,000	用 地 費 一式		83,841	用 地 費 一式	1,500	用 地 費 一式	659
	補 償 費 一式		89,000	補 償 費 一式		88,411	補 償 費 一式	500	補 償 費 一式	89
	事業年度：平成8～20年度									
事業 費		944,500	906,252		22,000		16,248			
上記の財源内訳	国									
	県									
	起 債	708,300	682,800		合併特例債 20,900		4,600			
	そ の 他									
一 般 財 源		236,200	223,452		1,100		11,648			

市道別府上名線 計画平面図



重 点 施 策 の 概 要

4. 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	市 道 平 木 場 線 道 路 改 良 事 業			
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)		平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	道路改良 L=650m	99,685	道路改良 L=650m	94,685	舗装工 L=205m	5,000
	測量試験費 一式	1,365	測量試験費 一式	1,365		
	用地費 一式	3,030	用地費 一式	3,030		
	補償費 一式	5,800	補償費 一式	5,800		
	事業年度:平成16~20年度					
事業費		109,880		104,880	5,000	
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債	95,800	起 債	90,800	5,000	
	そ の 他					
一 般 財 源		14,080		14,080		

区分	継 続	事 業 名	準 用 河 川 オ コ ン 川 河 川 改 修 事 業			
全 体 計 画			前年度までの実績 (H19見込みを含む。)		平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
事業内容	全体延長 L=2,300m					
	護岸工、橋梁工 一式	442,341	護岸工、橋梁工 一式	346,095	護岸工 L = 75m } 16,830	護岸工 一式 79,416
	測量試験費 一式	29,220	測量試験費 一式	29,220		
	用地補償費 一式	95,574	用地補償費 一式	95,574		
	事務費 一式	32,865	事務費 一式	31,695	事務費 一式 1,170	
事業年度:平成元~26年度						
事業費		600,000		502,584	18,000	79,416
上記の財源内訳	国	189,000		157,000	6,000	26,000
	県					
	起 債	287,200		247,500	9,000	30,700
	そ の 他					
一 般 財 源		123,800		98,084	3,000	22,716

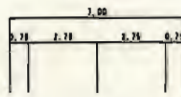
市道平木場線 平面図 5=1:500

H20道路舗装L=205.0m

至川上小学校

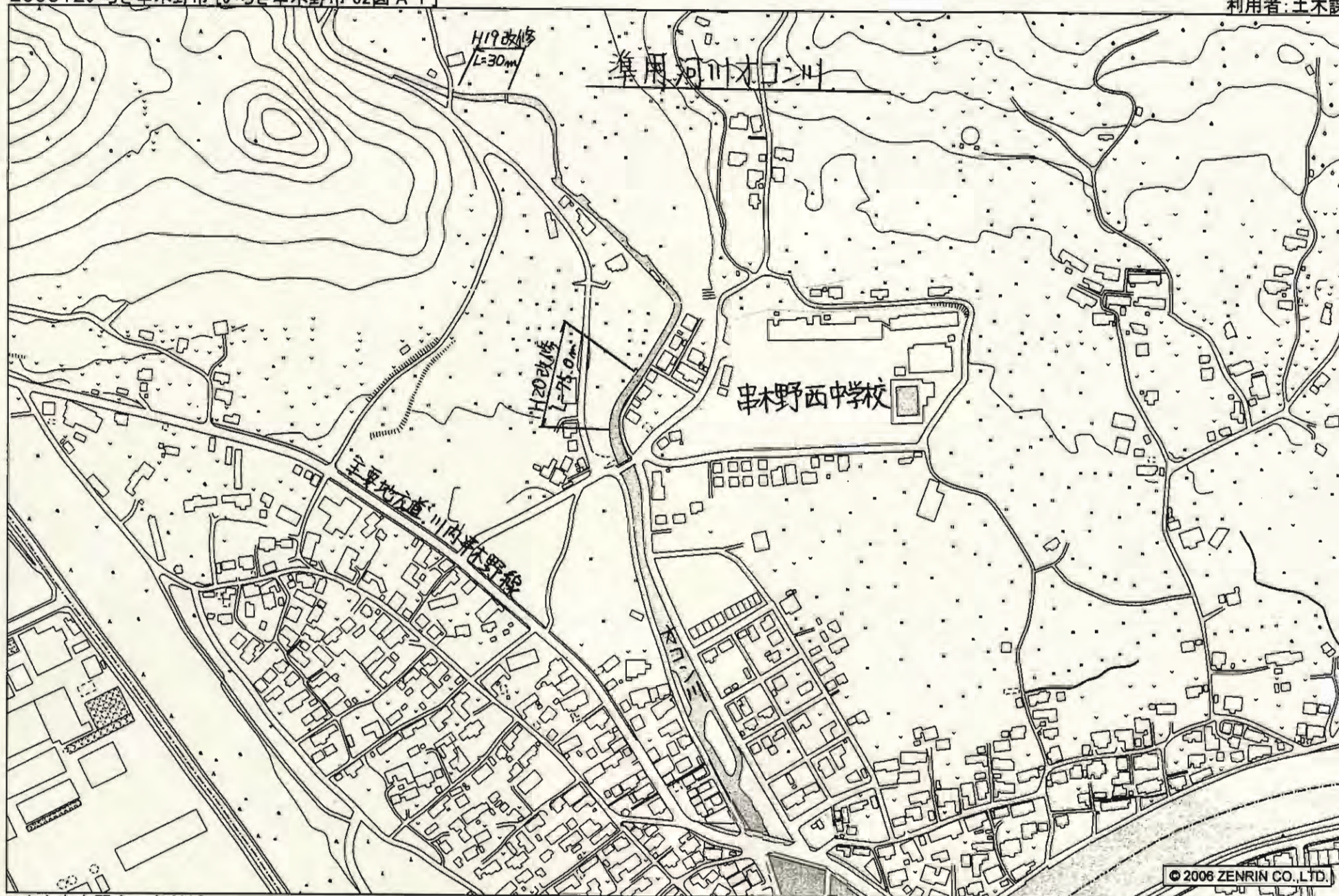
至冠岳

標準横断面図 5=1:100



1. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
2. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
3. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
4. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
5. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
6. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
7. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
8. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
9. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。
10. 本線は、市道平木場線（市道）に属する。

いちき串木野市		
工事名	年度	工事
路線名	市道 平木場線	
工事箇所	いちき串木野市 川上地内	
図面種類	平面図	
縮尺	5=1:500	
図面番号	全 14 頁 第 1 号	



重 点 施 策 の 概 要

4. 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	い き い き バ ス 運 行 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績（H19見込みを含む。）			
			平 成 20 年 度		次 年 度 以 降	
事業内容		市内巡回バス「いきいきバス」は、旧串木野市において平成13年5月8日に試験運行開始し、平成14年6月2日から、旧串木野市内全域に路線拡大を図り、日祝祭日も運行するようになった。平成18年11月6日から、市来地域に運行を拡大し、市内全域を運行するようになった。 また、日曜日の便については、車内にて観光案内を流し、観光バスとしても活用している。	55,656	「いきいきバス」運行委託料等 33,472 平成13年度（荒川・旭地区・市街地） 平成14年度～（旧串木野市内全域） 平成17年10月11日～（串木野地域） 平成18年11月6日～（市来地域）	「いきいきバス」運行委託料等 11,092 （串木野地域）2,400 （市来地域）8,544 （停留所作成委託108） （消耗品40）	「いきいきバス」運行委託料等 11,092 （串木野地域）2,400 （市来地域）8,544 （停留所作成委託108） （消耗品40）
事業費			55,656	33,472	11,092	11,092
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源		55,656	33,472	11,092	11,092

区分	継	続	事	業	名	串 木 野 新 港 改 修 統 合 補 助 事 業									
全 体 計 画						前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降					
事業内容	串木野新港湾施設改良費統合補助事業負担金 ・事業年度H14～H28 ・岸壁（改良）（-4.5m, -5.5m, -7.5m, -10.0m） 防舷材、車止め ・浮桟橋（改良） ・可動橋（改良） 等 （事業費：208,950千円）					30,520	・フェリー岸壁（-4.5m） ・防舷材 車止め ・可動橋改良 ・浮桟橋塗装 A=576㎡ （事業費：97,950千円）		15,720	・浮桟橋（改良） ・岸壁（-4.5m）改良 （事業費：30,000千円）		4,000	・岸壁（-4.5m, -5.5m, -7.5m, -10.0m） ・防舷材、車止め （事業費：81,000千円）		10,800
事業費		（市負担分）				30,520	（市負担分）		15,720	（市負担分）		4,000	（市負担分）		10,800
上記の財源内訳	国														
	県														
	起 債		24,600					11,300			3,600			9,700	
	そ の 他														
一 般 財 源		5,920					4,420			400			1,100		

重 点 施 策 の 概 要

4. 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	住 宅 建 設 (ウ ッ ド タ ウ ン) 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		・設計委託料等 36,780	・設計委託料等 13,180	・設計委託料等 850	・設計委託料等 22,750	
		・用地費 24,120㎡ 715,400	・用地費 9108㎡ 264,600	・用地費 660㎡ 19,173	・用地費 14860㎡ 431,627	
		・住宅建設費 96戸 1,111,760	・住宅建設費 36戸 413,660	・住宅建設費 2戸 23,400	・住宅建設費 58戸 674,700	
		・附帯工事費 (外構・共同施設) 286,740	・附帯工事費 (外構・共同施設) 122,640	・附帯工事費 (外構・共同施設) 4,600	・附帯工事費 (外構・共同施設) 159,500	
		・事務費 22,992	・事務費 9,730	・事務費 762	・事務費 12,500	
		事業年度:平成9年度～平成33年度				
事業費		2,173,672	823,810	48,785	1,301,077	
上記の財源内訳	国	572,900	236,000	12,300	324,600	
	県	9,143	9,143			
	起 債	1,156,200	400,200	31,400	724,600	
	そ の 他					
	一 般 財 源	435,429	178,467	5,085	251,877	

区分	継 続	事 業 名	ウ ッ ド タ ウ ン 分 譲 促 進 優 遇 制 度			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)	平 成 20 年 度	次 年 度 以 降	
事業内容		・利子補給 3,421	・利子補給 3,198	・利子補給 223	・利子補給	
		事業年度:平成13年度～				
事業費		3,421	3,198	223		
上記の財源内訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	3,421	3,198	223		

重 点 施 策 の 概 要

4. 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

(単位:千円)

区分	継 続	事 業 名	市 営 住 宅 火 災 警 報 器 設 置 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)		平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
		・ 火災警報器設置 510戸 事業年度:平成19～22年度	9,650	・ 火災警報器設置 101戸 2,250	・ 火災警報器設置 146戸 2,400	・ 火災警報器設置 263戸 5,000
事 業 費		9,650	2,250	2,400	5,000	
上 記 の 財 源 内 訳	国					
	県					
	起 債					
	そ の 他					
	一 般 財 源	9,650	2,250	2,400	5,000	

区分	継 続	事 業 名	が け 地 近 接 等 危 険 住 宅 移 転 事 業			
		全 体 計 画	前年度までの実績 (H19見込みを含む。)		平 成 20 年 度	次 年 度 以 降
		・ 建設 ・ 土地取得 ・ 土地造成 ・ 除却費 ・ 事務費 事業年度:昭和46年度～	4,440	・ 建設等 197戸	・ 建設 4,440 ・ 除却費 780 ・ 事務費 110	・ 建設 ・ 土地取得 ・ 土地造成 ・ 除却費 ・ 事務費
事 業 費		5,330		5,330		
上 記 の 財 源 内 訳	国	2,665		2,665		
	県	1,332		1,332		
	起 債	1,100		1,100		
	そ の 他					
	一 般 財 源	233		233		

重 点 施 策 の 概 要

4. 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

(単位: 千円)

区分		継 続		事 業 名		麓 土 地 区 画 整 理 事 業					
全 体 計 画						前年度までの実績（H19見込みを含む。）		平 成 20 年 度		次 年 度 以 降	
事業 内容	○ 麓土地区画整理事業（事業年度：平成9年度～平成24年度）					・ 調査費 ・ 本工事費（宅地・道路・水路） ・ 補償費 ・ 事務費		・ 調査費 ・ 本工事費（宅地・道路・水路） ・ 補償費 ・ 事務費		・ 調査費 ・ 本工事費（宅地・道路・水路） ・ 補償費 ・ 事務費	
	A=44.2ha										
	・ 調査費										
	・ 本工事費（宅地・道路・水路）										
	・ 補償費										
	・ 事務費										
7,603,000 うち460,000千円 はまちづくり交付金						4,077,807		450,000		3,075,193	
事 業 費		7,603,000				4,077,807		450,000		3,075,193	
上記の財源内訳	国	1,454,400				1,097,350		127,350		229,700	
	県	190,900				134,504		4,155		52,241	
	起 債	3,602,400				1,430,600		279,300		1,892,500	
	そ の 他	1,920,640				1,197,640		5,160		723,000	
	一 般 財 源	434,660				217,713		34,035		182,912	

串木野都市計画事業 麓土地地区画整理事業

設計図

